会員各位

一般社団法人山口県理学療法士会

会　 　長　　宮野　清孝

保健事業推進部 部長　　石光　雄太

**令和６年度 産業理学療法研修会**

**～始めてみよう産業理学療法への第一歩！～**

**ご案内**

拝啓　時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

　この度、令和6年度より産業理学療法研修会を下記の要領にて開催する運びとなりました。**第１報では県士会会員の皆様に十分にご周知する前に定員となってしまいましたため、再度県内募集枠としてご案内申し上げます。**

敬具

記

会　期：令和6年9月14日（土）　受付　8：30～

　　　　　　　　　　　　　　　講義　9：00～12：30

開催場所：オンライン（ZOOMウェビナー）

テーマ：

1. 09：00～09：05

開会挨拶

1. 09：05～10：05

産業理学療法の取り組むための基礎講座

1. 10：10～11：10

産業理学療法を取り組むための基礎演習

1. 11：15～11：45

今日から始める産業理学療法～産業理学療法事例集～さんさんファーム～

1. 11：50～12：20

県内の産業理学療法事例～下関市立市民病院での活動事例～(仮)

1. 12：20～12：30

講師全員での質疑応答・閉会

講師：

　テーマ②，③　川村 有希子 氏**（**株式会社三菱総合研究所）

　テーマ④　石光 雄太 氏（関門医療センター）

　テーマ⑤　鐘井 光明 氏（下関市立市民病院）

定　員：　100名

対　象：山口県理学療法士会の会員

　　　　山口県理学療法士会以外の会員（日本理学療法士協会の会員で他都道府県の会員）

参加費：山口県理学療法士会の会員　　　　　　1,000円

**概要**

　　産業理学療法研究会における設立趣旨として産業保健あるいは産業衛生概念における就労者の職業に関連する健康増進と労働災害、職業病などの予防を目的とする学術的・実践的領域を補完し、特に職業性腰痛予防、生活習慣病予防、労働災害予防等に関する理学療法の知識と技術の普及と啓発に努めるとされています。これらは企業に勤めている、あるいは関わりのある理学療法士が主と思われがちであるが、簡単な例を取ってみると病院やクリニックで最も人数が多い看護師さんを例にあげると職業性腰痛発症率が高く、痛みによる休職（アブセンティーイズム低下）や、思うように働けない（プレゼンティーイズム低下）といった問題が多く報告されています。これらは個人・組織双方の課題であり、今回のテーマである産業理学療法は理学療法の専門性を活かしつつ、これらに対応・対策が出来る可能性が期待されています。

そこで今回の研修会では産業理学療法の概念や基礎、簡単な評価の方法、介入することによってどのような利益が出るか、そして何より誰でもできるといったことを知って頂くために、日本産業理学療法研究会の副理事長かつ企業でご活躍の講師を招くと共に山口県の実例を交えて産業理学療法の実践的講習会を開催致します。



・本研修会の参加ポイント申請についてはQRコードの読み取りにて行います。

研修会開催中にQRコードを提示いたしますので、受講者は「日本理学療法士協会メンバーアプリ（JPTA）」を使用してQRコードを読み取っていただくことで、参加受付が終了となります。参加受付がスムーズに行えるように、事前にJPTAアプリのダウンロードをお願い致します。なお、アプリのダウンロードが困難な方は当日運営スタッフまで会員番号とお名前をお知らせください。

・今回の研修会ではカリキュラムコード区分：13の「155：産業理学療法における理学療法」として登録理学療法士更新**3ポイント**または、認定・専門理学療法士更新**3点**のどちらかを取得できます。

・尚、運営上の都合により定員を100名とさせて頂きます。当日参加はできません。

・当日は簡単な実践もありますので手元に筆記用語のご準備をお願い致します。

**申し込み・問い合わせ先**

　〒743-8561

関門医療センター　リハビリテーション科　石光雄太

TEL：083-241-1199

E-mail：free-tube1023●gmail.com　※●を＠に置き換えて御連絡ください。

**申し込み締め切り　令和6年9月1０日（火）**

※申し込みは先着順となっておりますので、定員になり次第、受付が終了となります。

また、申し込み後のキャンセルに伴う返金は対応致しかねますので、ご了承ください。

